ノリ養殖情報(第18報)

令和 7年 2月20日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- ●今年度の調査は、10月中旬から3月下旬までの期間に、陸上調査を17回、海上調査を6回の合計23回予定しています。
- ●今回の調査は【陸上】調査です。

1. 調査結果

<u>調査日: 2月17日(月) 天候:晴れ 気温:8.0 ℃(4:45 時点)</u>

(今回(2/17)の水温等の測定時間帯 4:50~6:50)

(前回(2/10)の水温等の測定時間帯 8:55~10:30)

調査点		水温 ℃		比重 σ15	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 2月10日	今回	今回	前回 2月10日	今回	アカ	ツボ
1. 神 代	支柱	7.9	7.2	23.0	3.0	1.4	2.4	++	なし
2. 仲よし下	支柱	8.6	8.7	23.5	9.2	2.3	3.0		
3. 半 田	支柱	8.2	9.8	22.8	6.8	0.7	3.0	++	なし
4. 三 会	支柱	8.1	9.8	23.4	5.8	0.2	2.8	++	なし

- ※ 栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。
- ※ アカ、ツボ: なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

●主な植物プランクトン(単位:細胞/mL)

植物プランクトン		大型珪藻		
(優占種)	スケレトネマ属	キートセロス属	タラシオネマ属	ユーカンピア属
1. 神 代	63	44	15	34
2. 仲よし下	94	26	4	12
3. 半 田	70	0	4	2
4. 三 会	29	16	13	7

●調査結果概要

- ・水温は、7.9℃~8.6℃。海水比重(σ15)は、22.8~23.5。
- ・漁場に設置している温度計の2月10日から2月17日までの測定結果は、平均温度は7.4~8.4℃で、昨年より1.8~2.2℃低く推移しました。
- 栄養塩は、3.0~9.2 μ g-at/Lで、4観測点中1点でノリ養殖における期待値7.0 μ g-at/L を 上回りました。
- ・あかぐされ病は神代・半田・三会で目視レベルが確認されました。
- ・ 壷状菌病は確認されませんでした。
- 大型珪藻のユーカンピア属は前回調査から減少していました。

2. 赤潮発生状況

- ●佐賀県: 筑後川河口域から太良町地先にかけての海域でユー カンピアによる着色域が確認されました(2月17日)。
- ●福岡県:有明海福岡県海域において珪藻のユーカンピア ゾディアクスが確認されています(2月14日)。

3. 他県の情報

- ●佐賀県:現在、摘採、活性処理が行われています。アカおよびツボは確認されませんでした。色落ちは、19点中16点で確認されました(2月18日)。
- ●福岡県:アカおよびツボは確認されませんでした。色落ちは18調査点で確認され、重度が13点、中度が4点、軽度が1点でした(2月14日)。
- ●熊本県:アカの感染が17地点中14地点で確認されました。ツボは未確認です。軽度から中度の 色落ちが見られました(2月13日)。

4. 本県の情報

- ●ベタ漁場と支柱漁場で摘採が行われています。
- ●色調低下は見られませんでした。
- ●ノリ網の検鏡結果
 - •3地点全てであかぐされ病が確認されました。
 - ・付着物は、珪藻(タビュラリア、リクモフォラ)が見られました。
 - •葉長は46.2~127.2mmの範囲で、平均は59.1~92.3mmでした。